

後期高齢者医療制度のお知らせ

令和6年度の保険料などについて

■問合せ 住民税務課長寿・医療助成係 (☎ 74-3002)
北海道後期高齢者医療広域連合 (☎ 011-290-5601)

令和6年度の保険料は7月にお知らせします

●保険料の計算方法

| | | | | |
|-------------------------------------|---|--|---|---|
| 均等割 【1人当たり保険料】 51,953円 | + | 所得割 【本人の所得に応じた額】 (令和5年度中の所得-最大43万円) × 11.79% | = | 1年間の保険料 【限度額80万円】 (100円未満切り捨て) |
|-------------------------------------|---|--|---|---|

○1年間の保険料の上限額は、80万円になります

○年度の途中で加入したときは、加入した月からの月割で計算します

※「所得」とは前年の「収入」から必要経費（公的年金等控除や給与所得控除額など）を引いたものです

※前年の所得金額により、43万円の控除額が異なる場合があります

●保険料のお支払い方法

保険料の納め方は、原則「年金天引き」です。（申し出によって「口座振替」も可能）

ただし、次の（1）～（3）のいずれかに当てはまる方は「年金天引き」の対象となりません。「納付書」または「口座振替」にて納めてください。

（1）介護保険料が「年金天引き」されていない方
（年金額が年額18万円未満の方）

（2）介護保険と後期高齢者医療の保険料の合計額が介護保険料が天引きされている年金の受給額の半分以上を超える方

（3）新たに制度に加入された方の半年の期間

※社会保険料控除は、「年金天引き」の方は本人に、「口座振替」の方は口座名義人に適用されます

●保険料の減免

保険料のお支払いが困難な場合は住民税務課長寿・医療助成係へご相談ください。

災害、失業などによる所得の大幅な減少、その他特別の事情で生活が著しく困窮し保険料のお支払いが困難な場合は、保険料の減免を受けられる場合があります。



ジェネリック医薬品の利用について

医療機関で処方される薬には、新薬（先発医薬品）とジェネリック医薬品（後発医薬品）があります。

ジェネリック医薬品の処方を希望される方は、医師や薬剤師にその旨を伝えるか、医療機関や薬局の

窓口に「希望カード」を提示することによりお願いすることができます。

「希望カード」が必要な方は住民税務課長寿・医療助成係までお問い合わせください。

POINT 1 // 価格

ジェネリック医薬品を利用すると、お薬代が安くなります。薬によって異なりますが、新薬よりも3割以上、中には5割以上安くなるものもあります。

POINT 2 // 効き目・安全性

ジェネリック医薬品は、新薬と同等の効果・効果を持ち、厚生労働省の基準を満たしている安全なお薬です。希望される場合は、必ず主治医や薬剤師によく相談しましょう。